

地域探求ラボ

8月17日～19日にかけて、関西大学が主催し、市教育委員会が協力して、市内の中学生を対象に「地域探求ラボ」が開催されました。丹波市では初めての試みとなるこの「地域探求ラボ」は、関西大学の学生と共に市内の中学生が地域課題を見つけ、その要因や背景を考えたり、フィールドワーク等を通して学びを深めたりする学習で、青垣中学校からも2年生3人が参加しました。

暑い中ではありましたが、実際に青垣地域の施設をいくつか訪れ、地域の人にいろいろな話を聞いたり、質問をしたりして、青垣の現状を調査しました。大学生のサポートを得ながら参加者3人で協力し、主体的にこの探究活動に取り組み、青垣地域の課題について深く考えるよい機会となりました。10月にひかえている成果発表会でどのような発表が聴けるか、今から楽しみです。

